

Artry!特別講座 校内絵画鑑賞会 報告書

2026.9.4
品川女子学院 Artry!

◆概要

実施日 2026.8.29(土)
会場 品川女子学院
企画 有志団体Artry!
参加者 応募者:3名(生徒2名、保護者1名)
Artry!メンバー:4名 先生:2名



◆実施の背景と目的

現状 美術に触れる機会が少ない人が多い

実施内容 カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社(CCC)取締役会長・増田 宗昭さまより寄贈していただいた、学校内にある14点の絵を鑑賞

期待される効果 数人と意見交換をすることにより、楽しみながら新たな視点を見つけられる

◆当日の様子

14:30 特別講座開始、校内にある作品を話しながら鑑賞する



まずカフェテリアで、Artry!メンバーから、校内の絵画の設置の経緯について話しました。
[蔦屋重三郎商店](#)さまは「学校をアートで彩り、子どもたちが日常の中でアートに触れる機会を増やす」活動をされています。
本校はその第1校目に選ばれ、寄贈していただいた作品が「明るく」「美しく」「創造力を育む」という思いが込められたものだと説明し、ツアーをスタートしました。



初めに、学校に入って最初に見る絵の前で、ここにこの絵があることの意味について考えました。

参加者の感想：

- ・玄関から入って、最初に見える絵は女性だけが描かれている絵なので、女子校っぽいと感じました。
- ・パステル調の明るい雰囲気があって、明るい学校に見えます。
- ・A棟のサインの緑色と合っていました。



次に、下校時に最後に見る絵を見ました。3階の高さにちょうど麒麟の頭が見えるので、1階の床に麒麟が立ったときの高さと一緒にしているのではないかと盛り上がりました。

参加者の感想：

- ・雰囲気がのんびりしていて明るく、青空は学校から出る時に今後の見通しが明るいことを示唆しているのではないかな。



その次に、下校時に麒麟の絵の少し前に見える絵を見ました。

参加者の感想：

- ・絵の続きがあるなら、森を抜けた後どこへ行くのかと考えました。
- ・森の中にある小屋は山小屋で、麒麟の絵に続いているように見えます。



1年生フロアの最初に、トイレの入口の絵を見ました。

参加者の感想：

- ・トイレの入り口として、清潔感があります。
- ・似た絵が2年と3年のフロアにもあるが、1年は水色でかわいい雰囲気になっている。



そして、1年生フロアの大きな絵を見ました。

参加者の感想：

- ・1年生を見守ってくれているように見えます。
- ・この絵だけ白黒で、上の学年のフロアにある絵は色彩が豊かだから、これから人生がカラフルになってゆくように、という意味だろうか。



そして、2年生フロアはツアーの中で一番盛り上がりました。

参加者の感想：

- ・雲と雷は思春期のトラブルを思わせる。
- ・2年生のフロアに飾られている絵がゾウと雷なので、Enya - Storms in Africaを意識して、歩み続けることの大切さや自然への畏敬を表しているのではないか。



参加者の感想：

- ・最初はとても力強いという印象でした。AIに見せてもゾウの絵だと分かなそうと思いました。
- ・ゾウのシルエットは、2年生の心の未完成さを表現しているのかなと考えました。



2年生フロアのトイレの絵はこちらです。

参加者の感想：

- ・よく見ると猫の柄が1年生フロアのものより丸い。反抗期の2年生の心を落ち着かせるためか。



3年生フロアに移動しました。

参加者の感想：

- ・ゾウの絵や雷の絵(2年生)で色々あったのち、最後に(3年生)背景は晴れている。
- ・玄関近くの最初の絵の一番右の子に見える。最初の絵は花の精のようだったが、これは泣いているので、人間になってから感情を得たのだろうか。



3年生フロアのトイレの絵はこちらです。

参加者の感想：

・背景の色が

1年生のフロア作品 昼

2年生のフロア作品 夕方

3年生のフロア作品 夜

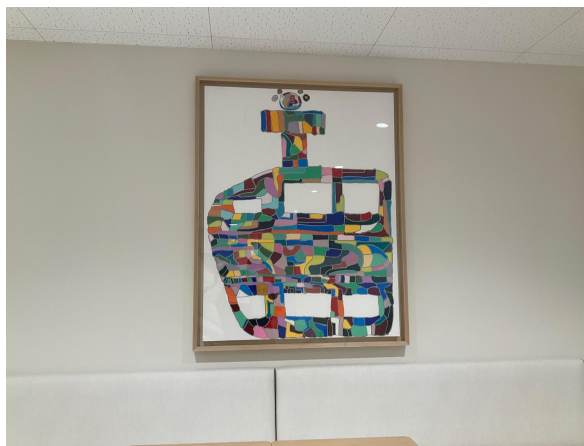
っぽいと感じ、時間の経過を表現しているのかと感じました。



3年生フロアの最後の絵はこちらです。

参加者の感想：

・3年生になって忙しいけどアイスでも食べて休憩して、高校までにクールダウンしてね、という思いが込められているのではと考えました。



最後はカフェテリアです。

参加者の感想：

・カフェテリアはいろんな学年(色)が集まるので、カラフルな絵になっていると感じました。

15:15 カフェテリアにて感想共有

参加者の感想：

- ・校舎の壁は白色がベースとなっているので、アートがあることによって雰囲気が温かくなっているのを感じられた。
- ・3年生フロアの泣いてる女の子の絵と、玄関近くの妖精のような絵を比べていろいろな意見が出て面白かった。
- ・フロアごとに雰囲気が違って面白かった。

15:30 解散

◆Artryメンバーの感想と今後の展望

校内で美術を学ぶ機会があっても、他の人と意見を交流する機会はなかなかなかったため、とても有意義な時間となりました。

自分1人では気づかなかった着眼点にも触れることができ、新たな視点を得ることができました。

また、品女生ならではの意見や発想がとても面白く、他校や企業など、さまざまな視点を持つ人と一緒に感想を共有したら、さらに面白く、学びの多い時間になると感じました。

今後は、今回のような対話による鑑賞の機会を、他校や企業との特別講座などにも広げ、多様な価値観や考え方に触れられる企画につなげていきたいです。